

平成27年 第1回定例会

一 般 質 問

[個 人 質 問]

印 西 市 議 会

順 番	議員番号	議 員 名	質問方式
1	15番	上 條 公 司	一問一答
2	3番	岩 崎 成 子	一問一答
3	9番	酢 崎 義 行	一問一答
4	5番	大 塚 輝 男	一問一答
5	7番	國 嶋 久 善	一問一答
6	13番	松 尾 榮 子	一問一答
7	1番	浅 沼 美弥子	一問一答
8	6番	小 川 勇	一問一答
9	2番	雨 宮 弘 明	一問一答
10	19番	山 田 喜代子	一問一答
11	4番	海老原 作 一	一問一答

質 問 1

質問者 15番 上 條 公 司

1 印西市総合計画について

平成27年度は、平成24年から始まった印西市総合計画第1次基本計画の最終年となる。将来都市像はどのくらい達成できるのか、経済環境も大きく変わろうとしている今、改めてお訊ねする。

- (1) 現在までの計画達成率およびUR都市再生機構の事業撤退後10カ月経た街づくりについて
- (2) 平成27年度は第1次計画の総括と第2次基本計画の作成が求められる年である。鹿黒地区を中心に環境の大幅変化を考慮した場合、平成28年度をスタートとする10カ年の新総合計画をつくった方が適切ではないか。

2 まちづくりの観点から予算編成の留意点を問う

今定例会は予算案が審議される。一般会計と特別会計を併せ5百数十億円の子算規模である。

- (1) 新しい経費、投資的な経費の増加が考えられるがいかがか。
- (2) 今後、基金はどのようなものが必要となるか。
- (3) 印西市の財政運営は比較的堅実な状態が続いていると思う。財政調整基金は、一般会計の何パーセントぐらいを目標としているのか、また、その根拠は何か。

3 公有財産マネジメントのうち、学校関連について

昨年12月、平成26年第4回定例会において公有財産のマネジメントについてお訊ねした。その折インフラ関連は市の計画から外れていた。構造物の中にもなかったかお訊ねしたい。

- (1) 小・中学校のプール、維持管理の現状と今後
- (2) 文部科学省が示した小・中学校統廃合の方針を印西市に当てはめたとき、即対応しなければならないのは何校か。中・長期的に対応を求められるのは何校か。対策は立てているか。
- (3) 将来プールや学校が集約されることも十分有り得る。バスの運用を考えてはいかがか。

質 問 2

質問者 3番 岩 崎 成 子

1 教育の充実について

- (1) 当市全体の児童・生徒数はわずかながら増加傾向にあるが、地区によるその差は大きく、学校規模の大規模化と小規模化が同時に進行しています。本年度から学校規模・適正配置について検討し、計画策定を進めているが進捗状況について伺います。
- (2) 26年度、学校教育面の施策として特に国際理解教育推進事業と学校図書の間貸出し事業を進めています。そして、学力向上の第一弾として「(仮称)印西市版漢字検定」の実施が予定されています。また、市費非常勤講師の配置事業の充実を更に図っていくとあります。そこで、伺います。
 - ①これらの事業の検証について
 - ②これらの事業の課題と今後の取り組みについて
- (3) 小中学校において、通常学級の指導では十分な成果を上げることが困難な児童生徒を対象とした特別支援学級があります。そこで、伺います。
 - ①小中学校における特別支援学級の現況は。
 - ②小中学校における特別支援学級の課題は。
 - ③特別支援教育の推進・特別支援体制の充実に対する教育委員会の認識は。

2 公共交通の充実について

- (1) 交通不便地域解消に向けて27年度実施する施策を伺います。
- (2) 市内公共施設等への市民の移動手段として、ふれあいバスを運行し、市内公共交通の充実を図っています。そこで、伺います。
 - ①市民からの要望並びに意見の把握について

3 地域福祉の推進について

- (1) 少子高齢化の進展や核家族化、一人暮らし世帯の増加などにより、公的サービスの充実に加え、声かけや見守りなど地域における互助的な支え合いが重要となっています。市民一人ひとりが福祉の受け手であり担い手であるという「地域連帯意識」を育て、地域コミュニティの醸成や地域住民による新たな支え合いの体制を構築して行くことが現在求められています。地域福祉の推進を図っていくことが、当市の福祉の充実につながっていくと考えます。そこで伺います。
 - ①地域円卓会議など地域における支え合いのネットワークづくりについて

②地域福祉活動の担い手の確保・育成について

4 市道山田・平賀線について

(1) 大型車両の通行が問題となっている市道山田・平賀線は、道路の破損や騒音問題で多くの市民の皆様が困っています。そこで、伺います。

① 大型車両通行禁止となっている市道山田・平賀線、警察の取締りの状況等について把握されていますか。

② 道路の整備状況について

(2) 大雨等で冠水する中平橋付近の道路整備の進捗状況について

質 問 3

質問者 9番 酢 崎 義 行

1 印西市の環境問題と対応策について

印西市では、環境基本計画に基づき、毎年環境白書をまとめ環境施策に役立てているところです。そこで、この中から質問します。

(1) 個別目標6「空気をきれいにする」に関連して

① 県の高花測定局の観測結果をどのように活用しているか。

② 市役所屋上と本埜支所での観測結果も含め、印西市内のダイオキシン濃度は環境基準の十分の一以下となっているが、環境省発表の全国平均(0.028pg-TEQ/m³)より高い。これをどう評価するか。

③ 統計データの光化学オキシダント濃度が基準値を超える日がH24年度で48日となっている。季節的偏りはどうなっているか。

(2) 個別目標7の「水や土をきれいにする」

① 師戸川のBOD濃度が2年連続で環境基準を超えている。また、年毎に増える傾向にある。原因究明と対応策は。

② 地下水の涵養対策として歩道の透水性舗装を導入しているとのことですが、今後の導入方針は。

③ 市内の河川や湖沼の水質は環境基準を超えている項目が多すぎる。改めて抜本的な対策が必要では。

2 印旛中央土地区画整理事業について

印旛中央土地区画整理事業は、平成9年5月に当時住宅都市整備公団による公団施工の土地区画整理事業としてスタートし、平成19年7月には都市再生機構による事業中止決定がされた。(事業者の変更は解散、承継による)その後は、組合施工の方向で検討が進められ、平成20年6月組合設立準備委員会が発足した。現在まで市や都市再生機構の援助を受けながら事業化の検討を行ってきた。

- (1) 最新の事業計画の内容は。
- (2) 準備委員会解散の噂を聞いたが、現況は。
- (3) まちづくりの観点から市としての今後の対応方針は。

3 交通空白地帯の解消策について

地域公共交通の高い重要性と低い満足度は多くの市民から指摘されていることは周知のとおりです。吉田地区において(仮称)「シェアバス」方式による買物バスを3年前に実験運行を開始し、現在に至っております。

地域公共交通の充実については、人口密度の低い地域を抱える他の自治体でも同様の問題を抱え、様々な方式を考えだしているようです。

- (1) (仮称)「シェアバス」方式の採用の可能性はあるか。
- (2) 有料登録会員を対象とした乗合デマンドタクシー方式の検討。

4 地籍調査について

地籍調査事業については、平成26年第3回定例会の北総志政会の会派代表質問で必要性和重要性を訴え、印西市でも早期に着手をするよう提案したところですが、その後の事業着手についての進捗状況を伺う。

質 問 4

質問者 5番 大塚 輝 男

1 市道(本埜地区の竜腹寺線)の進捗状況について

- (1) 総合計画審議会、地域審議会からの今後の計画などは、どの様になっているのか。(第3次実施計画の概要などについて)
- (2) 当面、今年度の事業はどの様なものか。また、次年度の計画予定はどの様なものなのか。

- 2 印西市の生態系（動植物）を守っていくために
 - (1) ここ数年から10年位の市内において、生態系に変化はみられたのかを伺いたい。
 - (2) 特定外来生物とはいったいどういうものなのか。
 - (3) 県自然保護課の今後の計画とはどのようなものか。それに対して、市として、どの様に関わっていくのか。

- 3 市内のNPO法人の活動状況はどのようなものか。
 - (1) 法人数はどの位あり、活動状況などはどの様に把握しているのか。
 - (2) 印旛沼の浄化等なども目指している、NPO法人エコマラソン・インターナショナルが実施しているエコ・スローマラソン印旛については、どの様に理解しておられるか。

質 問 5

質問者 7番 國 嶋 久 善

- 1 北総線問題
 - (1) 線路使用料について
 - (2) 株主代表訴訟について
 - (3) 補助金支出について

- 2 病院問題
 - (1) 印西総合病院について
 - (2) 二次救急病院について

- 3 クリーンセンター問題
 - (1) 吉田地区決定に至るまでの経過について
 - (2) クリーンセンター予定地の跡地利用について

- 4 企業誘致
 - (1) 大手二社の概要について

質 問 6

質問者 13番 松 尾 榮 子

1 印西市における千葉ニュータウン事業の総括について

昭和42年の都市計画決定から約半世紀にわたって、印西市や白井市など千葉県北西部の3市域で進められてきた千葉ニュータウン事業が、平成26年3月末をもって収束し、現在は清算期間として残る整備と移管手続き、未処分地の処分等が行われています。千葉ニュータウン事業は、印西市にとって、人口2万人弱の町や村から10万人規模の市へと大きな飛躍をとげる契機となってきた一大事業です。千葉ニュータウンで最大の事業面積を有する印西市は、47年にわたる千葉ニュータウン事業について、どのように総括し、今後のまちづくりを進めていくのか、今回は、これについて伺います。

- (1) 事業概要と現況／計画面積、計画人口、計画戸数、総事業費
- (2) 人口面での変化／千葉ニュータウン事業開始当時の旧印西町、印旛村、本埜村の各人口と、現在の印西市の人口
- (3) 都市基盤と公共施設／千葉ニュータウン事業に合わせて、または並行して整備されてきた鉄道、幹線道路等と学校、公民館等公益施設、公園他
- (4) 企業進出／進出企業数と市歳入における法人税収
- (5) 北総の中核都市としてのまちづくり／商業集約、国・県機関、大学等の立地、他
- (6) 千葉ニュータウン事業に伴う課題
- (7) 千葉ニュータウン事業の総括をふまえた今後のまちづくり方針

2 成田スカイアクセス沿線用地（旧新幹線用地）メガソーラー設置運営事業について

昨年10月、県企業庁が募集した北総線沿線のメガソーラー事業者について、11月下旬、企画提案事業者が決定し、今後賃貸借契約が行われるとのこと。そこで伺います。

- (1) 事業の概要と現況
- (2) メガソーラー事業者選定委員会での議論について
- (3) 設置・運営事業者との契約について

3 個別の課題について

平成19年から2期8年間の任期中、市政の様々な課題等について質問・提案をしてきました。すぐに取り組んでいただいたものもありますし、現在検討中のもの等もあるようです。課題として残っている主なものについて、

現在の検討状況を伺います。

- (1) 市指定避難所への防災井戸、浄水器の整備について
- (2) 市総合福祉センター「いこいの湯」の再開について
- (3) 歩行喫煙及びポイ捨て等防止対策事業
中央駅周辺重点区域における喫煙場所の配置について
- (4) 牧の原駅圏郵便局問題
- (5) 市制20周年記念事業の検討状況とコスモスまつり等市民まつりの再開について
- (6) 平成26年9月議会で提案した「道の駅」の検討状況
- (7) 空き地・空き家対策と管理に関する条例制定について
- (8) 交通危険箇所～千葉竜ヶ崎線の歩道分断問題について

質 問 7

質問者 1番 浅 沼 美弥子

- 1 “ひと”が輝く地方創生 印西版について
 - (1) 国の2014年度補正予算における交付金を活用して行う事業について伺う。
 - (2) 印西版総合戦略等の策定についての考えを伺う。
- 2 予防ワクチン助成事業について
 - (1) ロタウィルスワクチンの助成事業を創設する考えはないか。
 - (2) 高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種について
平成26年10月から国が定める定期予防接種になったのを受けて、市独自の助成事業が今年度で終了する。これまでの周知状況、接種率等について伺う。
- 3 がんに負けない印西市の実現について
 - (1) ピロリ菌対策事業を取り入れる考えはないか。
 - (2) がん患者やその家族に対する市の支援策にはどのようなものがあるか。
 - (3) 関係機関と連携し子どもたちへの本格的ながん教育を推進する考えはないか。

- 4 印西市水道事業の拡張について
市民要望に対する進捗状況等について伺う。

質 問 8

質問者 6番 小 川 勇

1 農業問題について伺います

- (1) 300億円事業の国営二期事業が本格的に始まりましたが、市はどの程度関わっているのでしょうか。
- (2) 農地の集約を進める制度が出来ています。市としてこの制度を積極的に取り組むべきと思いますが、如何ですか。
- (3) 印西市の立地を活かした農産物の販売等の政策が必要と思うが如何ですか。
- (4) 市の総予算に対する農業予算はどの位になるのでしょうか。また、それは近隣市町と比較してどうですか。

2 教育について伺います

- (1) いには野小学校の開放的な造りはどのように評価していますか。
- (2) 成田空港と隣接する本市は、一層の外国語教育を進めるべきと思うが如何ですか。
- (3) 小人数学級について、行政としてはどのように考えていますか。女子生徒の中に男子が1人というクラスがあると聞いていますが、支障はないですか。
- (4) 先生方の働きやすい環境は考えていますか。

3 板倉市長に伺います

- (1) 議員歴10期からの市長への転身ですが、就任以来今日までの思いを聞かせてください。(職員、市民、議会に対して)

- (2) なぜ、不起訴となるような案件を印西警察に訴えたりするのですか。議員との信頼関係の喪失になるとと思いますが如何ですか。
- (3) 職員に対して「精一杯仕事をすれば、それでもし失敗したときは私が責任を取る」という姿勢に変わりはないですか。

4 印旛中央地区について、今後の見通しはどうか。

質 問 9

質問者 2番 雨宮弘明

1 印西市は住み良いまちかどうかについて

- (1) 「住み良さ」の条件・指標は何か。
- (2) 市が実施している「満足度・重要度調査」で印西市は住み良いまちという結果が出ているのか。
- (3) 合併して丁度5年になるが、合併によって住み良くなったと言えるのか。

2 公共施設の偏在について

- (1) 総合福祉センターの機能再検討には着手したのか。
- (2) いこいの湯の代替について温水センターの利用検討したのか。
- (3) クリーンセンター移転後の跡地活用と合わせて、公共施設の適正配置について検討しているか。

3 北総線の運賃問題について

- (1) 一昨年12月末に森田知事に提出しようとして受取を拒否された沿線6市長連名の合意書第4項に基づく協議の場設定を求める「要請書」はその後どうなったのか。
 - ① 「要請書」は正式に受理されたのか。
 - ② 協議の場は設定されたのか。
- (2) 北総線運賃の更なる大幅値下げ策について
 - ① 北総鉄道及び千葉ニュータウン鉄道の累積損失解消の時期を見通せる状況になってきたと思うが、市はどのように予測認識しているか。

②更なる値下げについて6市で協議しているか。

4 市の広報体制について

- (1) 近隣のいくつかの市で広報体制を強化する動きがあるが市は認識しているか。
- (2) 広報関係を含む組織改革議案が否決されたままになっているが、早急に実現すべきではないか。

5 介護保険料還付未処理問題について

- (1) 調査がまだ完了していないようだが、いつ完了するのか。
- (2) 不祥事発生の原因、損害金の回収方法、責任者の処分、再発防止策など決まったのか。

質 問 1 0

質問者 19番 山 田 喜代子

日本共産党が実施した「市民要求アンケート」及び議会毎の「議会報告会」に寄せられた市民の声をもとに、今回も引き続き質問を行う。

1 商業振興についてー地元商店の活性化

- (1) 2014年6月に制定された国の「小規模企業振興基本法」を踏まえ、市として、中小企業の健全な発展及び市民生活向上をはかるための施策を考えているか
- (2) 住宅リフォーム制度の更なる拡充と店舗リフォーム事業及び空き店舗対策の考えはどうか
- (3) 市内の店で使えるプレミアムをつけた地域振興券の発行の考えはないか

2 生活道路の改修、改善について

各町内会、団体等から提出されている要望について、どう対応し改修、改善を実施してきたか

3 「印西市都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例」第5

条の（３）及び第２項の削除に関する請願について、継続審査となっていたが、１月９日、建設経済常任委員会において審査され、賛成多数で採択すべきものとされた。今定例会において結論が出る事となるが、当該請願についての市長の見解を求める。

４ 子どもたちに豊かな教育環境を

印西市教育振興基本計画（平成２５年度～２９年度）には、特別支援体制の充実として、「適切な指導及び必要な支援を目指します」とある。果たして、それが守られているだろうか

- （１）特別支援学級の現状
- （２）特別支援学級の課題
- （３）どう充実をはかるのか

５ 牧の原駅圏での要求一次の２点は複数の会派から繰り返しの質問が続けられてきた。その後の進展はあるのか

- （１）郵便局の設置について
- （２）印西牧の原駅へのアクセス特急の停車について

６ ２０１４年１２月２８日付け いんざい正直newsの発行について、市長の見解を問う

７ 「いこいの湯」の再開について、市民の切実な要求、議会の意思についての市長の見解を問う

質 問 １ １

質問者 ４番 海老原 作 一

１ 企業進出と道路事情について

グッドマンジャパン社によるマルチテナント型物流施設を含む総合的ビジネスパークの開発が決定し、現在その第１段としてマルチテナント型物流施設グッドマンビジネスパーク千葉イーストの建設が印西市鹿黒南で進行中である。また、今後開発されるビジネスパーク施設全体を含めれば、１万人規

模の雇用創出も見込まれるとしている。そして、泉野においては、プロロジス社によるマルチテナント型物流施設プロロジスパーク千葉ニュータウンが起工された。

マルチテナント型物流施設の稼働開始や総合的ビジネスパークの営業が開始されることによって周辺道路の交通に影響が発生することが予想される。以上を踏まえ以下の質問をします。

(1) 千葉竜ヶ崎線について

- ①現在の交通量についての認識はどうか。
- ②市道00-031号への迂回が可能になった後の交通量はどのように変化したか。
- ③ビジネスパークの開発進捗により印西市の道路行政の考え方に変更はあるのかについて。

(2) コスモス通りについて

- ①コスモス通りの進捗状況について。
- ②一部供用開始に伴う市道交通への影響について。

2 提供を終了したいこいの湯について

平成26年4月1日から提供を終了している印西市総合福祉センター内のいこいの湯の再開を求める請願については、平成26年第2回定例会において採択された。また、その後の定例会での一般質問においても、市の考え方を問われている。以上を踏まえ以下の質問をいたします。

- (1) 施設及び設備等の詳細な状況を調査確認したか。
- (2) 平成26年第3回定例会の一般質問において市長は、修繕について、「数字的概算を現在行っている。これから予算編成に向かって、その辺をどうするのか、請願の採択を重く受け止めながら、また皆様の期待に添えるような形で私も努力をしていきたいと考えている」と答弁していますが、結果について伺います。